



「あけましておめでとうございます。」

(1) アナウンサーによる面接講習・個人面接練習・集団討論練習

12/31に募集を締め切りました。参加者は17名で、内訳は3年生が16名、卒業生が1名です。応募者には日程表と資料を送りました。今後、追加や修正をする場合は、**1月8日(金)9:30を解禁**とします。上記のアドレス kkck@ml.hosei.ac.jp にメールしてください。それ以前に追加・修正した場合や違うアドレスに送った場合は無効です。追加では面接回数制限はありません。特に、3年生にとっては今回が来年度の7月8日直前面接練習の準備となるので、是非ともたくさん練習してください。

(2) 合格体験談発表会報告

去る11月28日(土)にzoomで今年の教採合格者による「合格体験談発表会」を行いました。発表者は8名で公立・私立、中学校・高校、数学・理科、教職大学院とバラエティーに富んだ報告がなされました。理科・数学の教職課程を受講している3年生約50名は全員参加でしたが、1年生が4名参加しており、意欲の高さに感心させられました。参加者の受講記録によれば大好評でした。当日は、3年生からたくさん質問が出て大変盛り上がりしました。参加していない人で、発表の動画を見たい人は、教職課程センターまでご連絡ください。動画をお渡しします。ただし、教採準備以外の目的には使用しないでください。

(3) 教育委員会による教採説明会報告

去る12月5日(土)に千葉県・神奈川県・埼玉県の教育委員会をお呼びしてzoomで教採説明会を行いました。理科・数学の教職課程を受講している3年生約50名は全員参加でしたが、1年生が1名参加しており、こちらも意欲の高さに感心させられました。3自治体とも教員の仕事の意義や喜び、教員の働き方改革の取組等について熱心な説明がありました。こちらも受講記録を見る限り大好評でした。受講記録の中に幾つか質問がありましたが、それらについて後日自治体から丁寧な回答がありました。ただ、3自治体とも重複する内容が多く、来年度は1自治体とし、残りの時間は「先輩(卒業生)教員を囲む会」ということで、先輩の現職教員と懇談する会を検討しています。乞う、ご期待!

(4) 教育時事対策

合格体験談発表会で出た質問です。「教育時事については、どのように勉強したらいいのでしょうか?」教育時事とは、教育に関する今日的な話題のことです。例えば、小学校の35人学級化、大学入試共通テスト、教採受験倍率の低下、教育管理職志望者の減少、SDG's&ESD、STEAM教育、Society5.0、GIGAスクール構想、教員の働き方改革などです。これらについては、単行本の参考書では十分対応できません。教員採用試験向けの雑誌や教育新聞などを読むことで対応できます。これらは、教職課程センターで閲覧や貸出ができます。教育時事は魚介類や野菜と同じで、鮮度が勝負です。今勉強しないと意味がありません。教育原理や教育心理、教育法規など不易なものも大切ですが、教育委員会は皆さんの教育に対する意欲と熱意を判定します。その意味でも教育時事に興味をもちましょう!

(5) 教採までのスケジュールリングをしよう!

関東の教採1次試験は、7月中旬です。それまでに筆記試験(専門教養・教職教養)と論文の準備を終えなければなりません。論文が2次試験にある埼玉県や茨城県、群馬県などでも、1次試験前から論文練習を行っていないと1次合格してから間に合いません。特に3年生は、4年生になるとゼミや教育実習等で急に忙しくなるので要注意です!そこで、カレンダーに勉強の計画を記入しましょう。遊びたい、不安、学部の勉強やゼミで忙しいなど、不合格の要因はいろいろあります。でも、それらを乗り越えた人にこそ栄冠は輝くのです。教員になって、受験勉強で悩んでいる生徒や意欲が高まらない生徒を指導する際、教員自身が同じ苦勞を体験していなければ全く説得力がありません。教採の苦しみは、教員として生徒を指導するための研修なのです。この苦勞を克服できなければ、ろくな教員にはなれません。是非ともNever Give Up!で頑張ってください。教職課程センターも全力で支援します。ちなみに、現時点で3年生の論文添削回数のトップは30回です。毎年30回以上添削を受けた人は、全員正規合格しています。20回以上添削を受けた人は論文では合格しています。学年は問わないので、今すぐに論文練習を始めましょう!「合格論文書き方講習」を受講していない人には、講習動画を渡しています。必要な人は、教職課程センターにご連絡ください。

どうせならリーダー（校長）を目指そう！

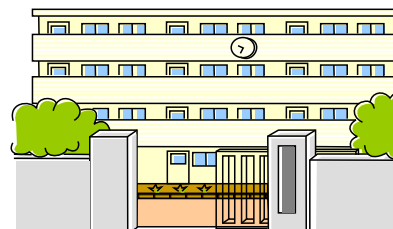


教員採用試験合格は、ゴールではありません。むしろ、スタートです。合格してから皆さんの教員人生がスタートするのです。例えば 22、23 歳で教員になったとして、60 歳定年まで 37、38 年あります。この間に何を、どのように自分を磨いていくかがカギになります。公立学校の教員は、服務事故でも起こさない限り、大抵定年までクビにはなりません。言い換えれば、毎年同じように授業を行って、慣れた校務分掌でのんびり暮らしていても給料はもらえます。なんて楽な人生でしょう。教員はフラックだと言っても、クビにならない安心感・他の職業とは全く違います。月給の他に年 2 回、6 月と 12 月に間違いなくボーナスが出ます。年次有給休暇(年休)は 1 年目で 20 日、2 年目から定年までは毎年 40 日あります。でも、これらが危ないのです。このぬるま湯に浸かっていたら、ダメ教師路線まっくらです。気を付けましょう。自ら自己研鑽に励まないと使えない教員になってしまいますよ。

教員の人生は様々です。定年まで授業や部活動で生徒と関わる教員も大勢います。それもまた人生です。否定する気はありません。ただ、**皆さんには、敢えて将来教育管理職(校長・副校長・指導主事)を目指してほしい**と思います。年齢で言えば 40 代頃からでしょうか。是非とも管理職試験を受験してほしいです。そして、最終的に校長になってほしいです。何故なら、校長という立場でないと皆さんが論文のまとめで書いた理想の学校をつくれなからです。確かに、教員も理想の学校を目指しています。しかし、最後は「人・物・金」が必要になります。「人」というのは、有能な部下のことではありません。「人望」です。教職員から信頼され、慕われる人望が校長には必要です。リーダーと部下は、信頼関係で繋がっています。信頼関係なしでは何もできません。このことは、コロナ対策を見ても明らかです。国民から信頼されている国のリーダーは国民を第一に考えているので、リーダーの発する一言で国民が一斉に従います。そうでないリーダーは、国民(部下)が全く従いません。これは、学校においても同様です。もちろん、民間企業や公務員でも同じです。私は、10 年間校長をしてきました。校長を 10 年経験している人はそう多くないと思います。その体験から、リーダーとして必要な資質をまとめてみました。皆さんが将来リーダーになったときの参考にしてください。

★ **リーダー(校長)の仕事は、生徒・教職員を元気にすること！** そのために必要な資質は次の通り。

- ① 所属校の生徒、保護者、教職員、同窓会等への無条件の愛情
- ② 自分一人では何もできないという謙虚さ
- ③ 言ったことや約束したことを守り抜く信念
- ④ どんな教職員にもよさを見付ける能力
- ⑤ 部下を信頼し、仕事を任せ、責任は全て自分が取る度量
- ⑥ 部下の失敗した罪をかぶる覚悟
- ⑦ 自分の言いたいことの多くを抑える我慢強さ
- ⑧ 教職員のために教育委員会に対して物申す勇氣
- ⑨ 何でもかんでも教育委員会に問い合わせしない判断力
- ⑩ (内容によっては)教育委員会に報告しない決断力



言うまでもありませんが、いきなりリーダーにはなれません。まずは教員(社員)から始まります。その時代に何をやるかでリーダーの資質が決まります。校長になりたいからと日々の授業や生徒との関わりを疎かにしたり、保護者対応を面倒くさがったり、授業改善の努力を怠ったりするようでは、とてもリーダーの器とは言えません。大切なことは、「**与えられた条件の下で全力を尽くす**」ということです。現状に不満を言う暇があったら自己研鑽してください。「生徒の出来が悪い」と文句を言う前に自分の指導法を反省してください。PC や通信環境が十分でないという前に、できることから ICT 機器を活用してください。教員は、生徒のリーダーです。教員にも同じことが言えるのではないのでしょうか。

教員は生徒を褒めて伸ばす。校長は教職員を褒めて伸ばす。当然のことです。しかし、リーダー(校長)を褒めて伸ばす人はいません。リーダーは、厳しいのです。ラグビーや J リーグ、プロ野球の監督は、失敗したら交代させられるのです。決して「努力したから立派」とは言われません。結果が全てです。それがリーダーです。だからこそ、リーダーには人事権や決定権、予算編成権など多くの権限が与えられているのです。全力で頑張る。失敗したら責任を取るのです。責任逃れをしたらリーダーではありません。まして、部下に責任を擦り付けるのは最低です。リーダーの責任の取り方は、職を退くことしかありません。弁解は無用です。失敗したら、潔く謝罪して身を引くのです。それが、リーダーのあるべき姿です。このことは、学校も企業も公務員も国も同じです。昔の武士は潔しを是としました。今の日本に武士が少なくなったと感じる今日この頃です。その分、皆さんに大いに期待しています！

★教職課程センター小金井相談室は、全力で皆さんの合格を応援します。頑張ってください！ 祈 合格！！！！